

## CONTENTS

- 01 編集方針
- 02 TOYO TIREについて
- 03 トップメッセージ
- 05 TOYO TIREのサステナビリティ
- 11 新型コロナウイルス感染拡大防止への対応、  
そして、サステナビリティの追求
- 15 活動報告  
製品・サービスを通じた社会への貢献
- 18 活動報告  
地球環境への貢献
- 21 活動報告  
人権と多様性の尊重
- 23 活動報告  
持続可能なサプライチェーン
- 25 活動報告  
地域社会との共生
- 27 活動報告  
安全で健康的な職場づくり
- 29 活動報告  
ガバナンス・コンプライアンスの強化

## 編集方針

本報告書では、報告内容および品質の確定において、グローバル・レポート・イニシアティブ (Global Reporting Initiative: GRI) が作成した GRI スタンダード (2016年または2018年発行) を一部参照しています。また、本報告書においては組織の活動、インパクトおよびステークホルダーの実質的な期待や関心を考慮して、報告の内容および項目の該当範囲を確定しています。

- 項目の該当範囲  
TOYO TIREグループ\*39社 (2021年6月末現在)  
\*TOYO TIRE株式会社およびTOYO TIREグループ会社 (連結子会社)
- 本報告書における組織呼称  
TOYO TIRE株式会社単体→「TOYO TIRE株式会社」または「当社」  
グループ全体→「TOYO TIRE」または「当社グループ」  
グループ会社各社→各社の社名
- 報告対象期間  
2020年1月～2020年12月 ※一部期間外の情報を含む
- 報告サイクル  
年1回
- ガバナンス機関による報告内容の承認  
2021年8月経営会議にて承認
- 報告書に関する質問の窓口  
TOYO TIRE株式会社 経営基盤本部 ESG推進室

### 情報開示について

本報告書 (PDF版) は、当社がサステナビリティを実現するために目指す方向性と直近の主な取り組みを、価値創造パートナー (お客さま、お取引先、従業員) の皆さまと共有することを目的としています。

Web版ではさらに詳細な活動内容について報告しています。活動実績に関する情報を蓄積するとともに、新しい情報を随時発信・更新する場として活用しています。Web版のESG調査インデックスは企業サイトのサステナビリティ以外のページの関連情報をワンストップで確認いただけるリンク集としています。

- 企業サイト (日本語版サイト)  
「サステナビリティの取り組み」  
<https://www.toyotires.co.jp/csr/>
- GLOBAL WEBSITE (英語版サイト)  
「ACTION FOR SUSTAINABILITY」  
<https://www.toyotires-global.com/csr/>

# TOYO TIRE について

## 会社概要 (2020年12月末時点)

商号	TOYO TIRE株式会社
本社	兵庫県伊丹市藤ノ木2丁目2番13号
資本金	55,935百万円
総従業員数*	12,426名
地域別従業員数	日本5,180名 (791名)、米州2,152名 (369名)、アジア・オセアニア3,764名 (1名)、欧州162名 (7名)

\*臨時従業員数は () 内に外数で記載  
\*連結財務諸表の対象となっている事業体の情報

**グループ構成** 当社、連結子会社37社、持分法適用関連会社4社、その他の関係会社1社

(組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化)  
2020年6月末に当社および東洋ゴム化工品株式会社は当社のトラック・バス用空気ばね事業を移管しました。また、当社は2021年6月に連結子会社であるマレーシアの生産子会社 Silverstone Berhad 社におけるタイヤ生産を終了し、必要な手続きを行ったのちに解散します (本報告書の報告対象期間外)。それらに伴う、組織やそのサプライチェーンの構造、およびお取引先との契約内容に変化があります。

## 事業概要

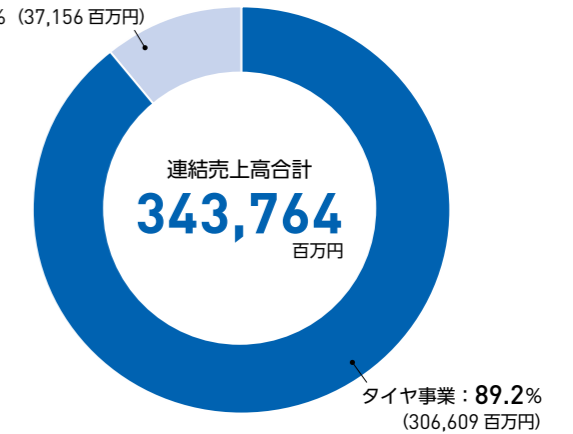
売上高の8割以上を占める主幹事業として、日本、米国、マレーシア、中国で自動車タイヤを製造しています。また、2022年からはセルビアで新工場の稼働を予定しています。需給動向の変化に合わせて生産体制におけるオペレーションを最適化するため、米国での生産設備の増強、マレーシアでの工場集約、日本での高付加価値商品生産へのシフトなどを進めています (事業戦略ブランド: TOYO TIRES、NITTO)。

また、日本、米国、中国、タイで自動車用防振ゴムなど独自の振動制御技術を生かした自動車部品を製造しています。



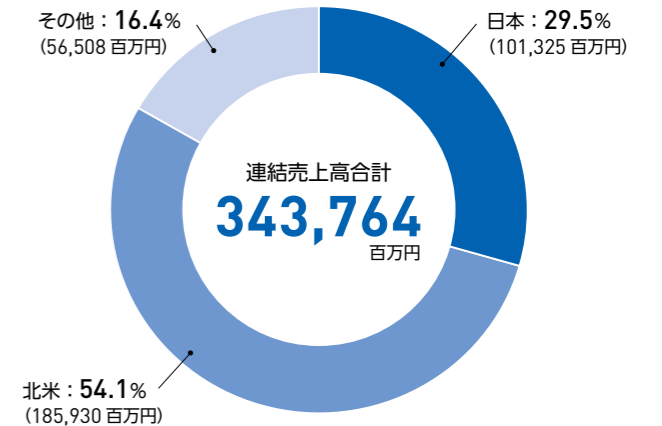
## 2020年 事業別売上高比率

自動車部品、その他 (調整額含む):  
10.8% (37,156百万円)



## 2020年 所在地別売上高比率

日本: 29.5% (101,325百万円)  
その他: 16.4% (56,508百万円)



## 2020年 所在地別タイヤ生産量 (新ゴム量) 比率

日本: 51.2% (108.8千トン)  
その他: 19.5% (41.4千トン)

